



第1回地域包括ケア推進会議 協議事項

日時：平成29年8月4日（金）18：30～

場所：市役所 第8会議室

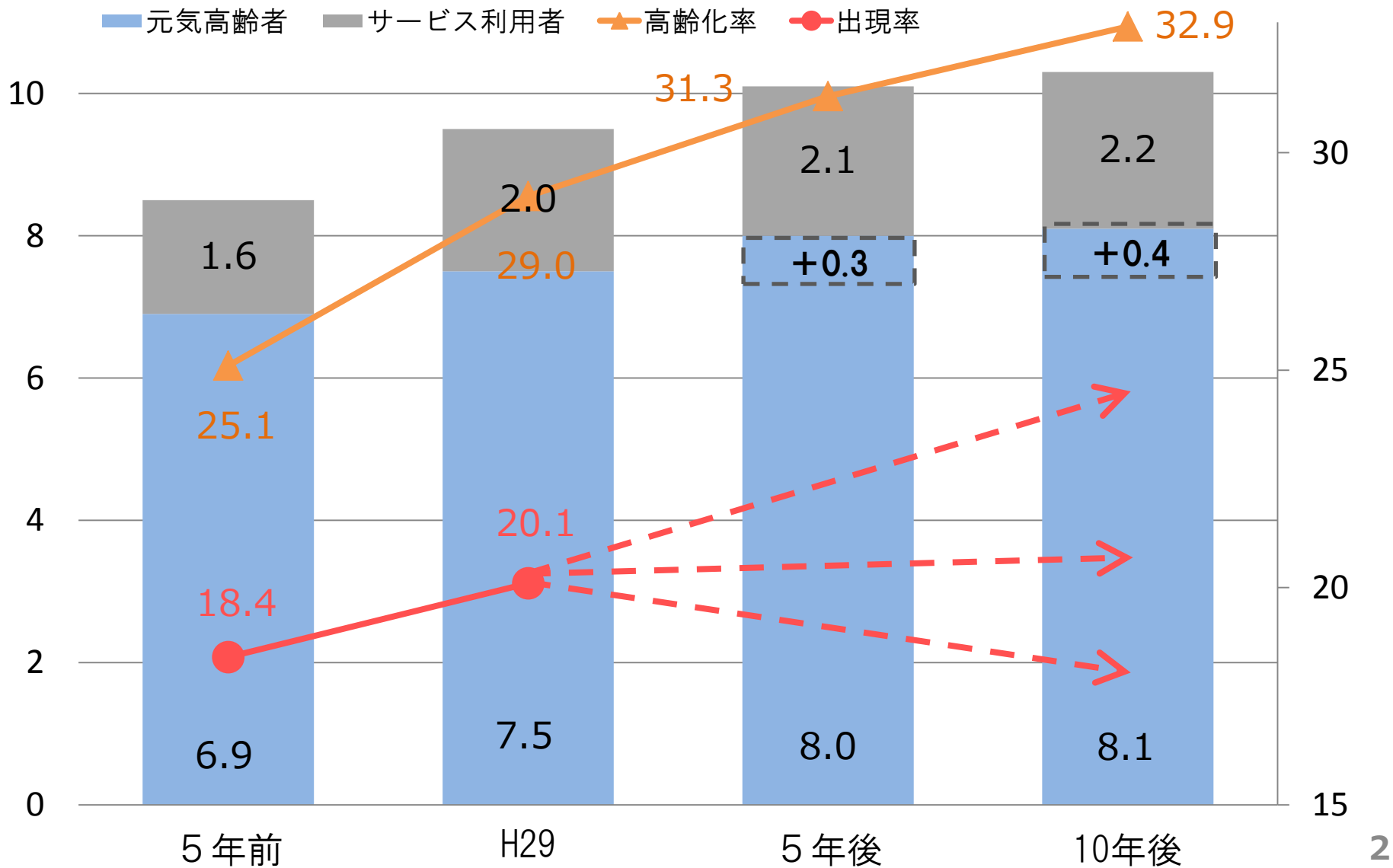
資料構成

- 1 本市を取り巻く現状
- 2 地域包括ケア（システム）とは
- 3 本人の選択と家族の心構え
- 4 すまいとすまい方
- 5 介護予防・生活支援
- 6 医療・看護・介護・リハビリ・
保健福祉



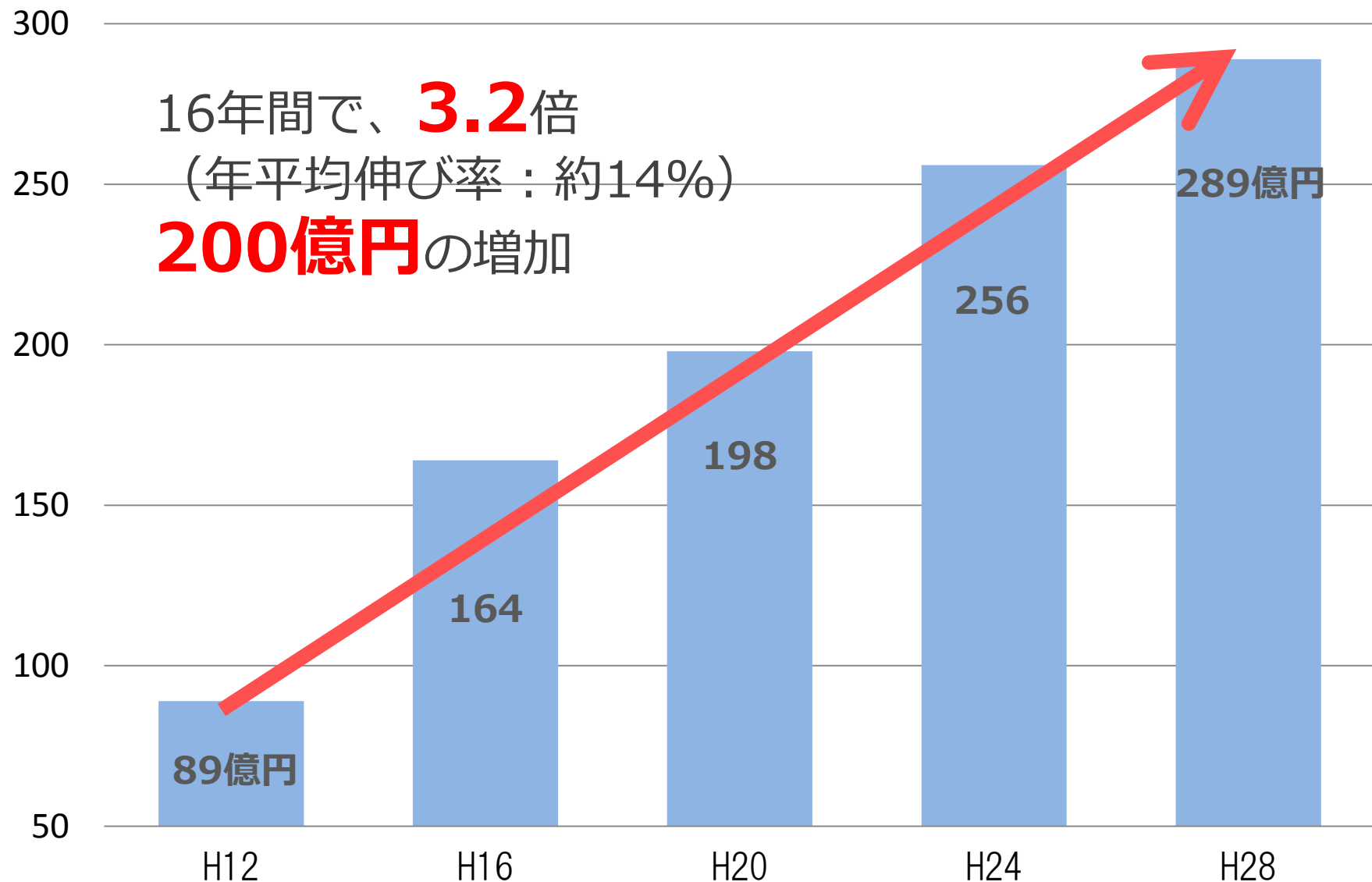


本市を取り巻く、高齢者数・介護認定者数



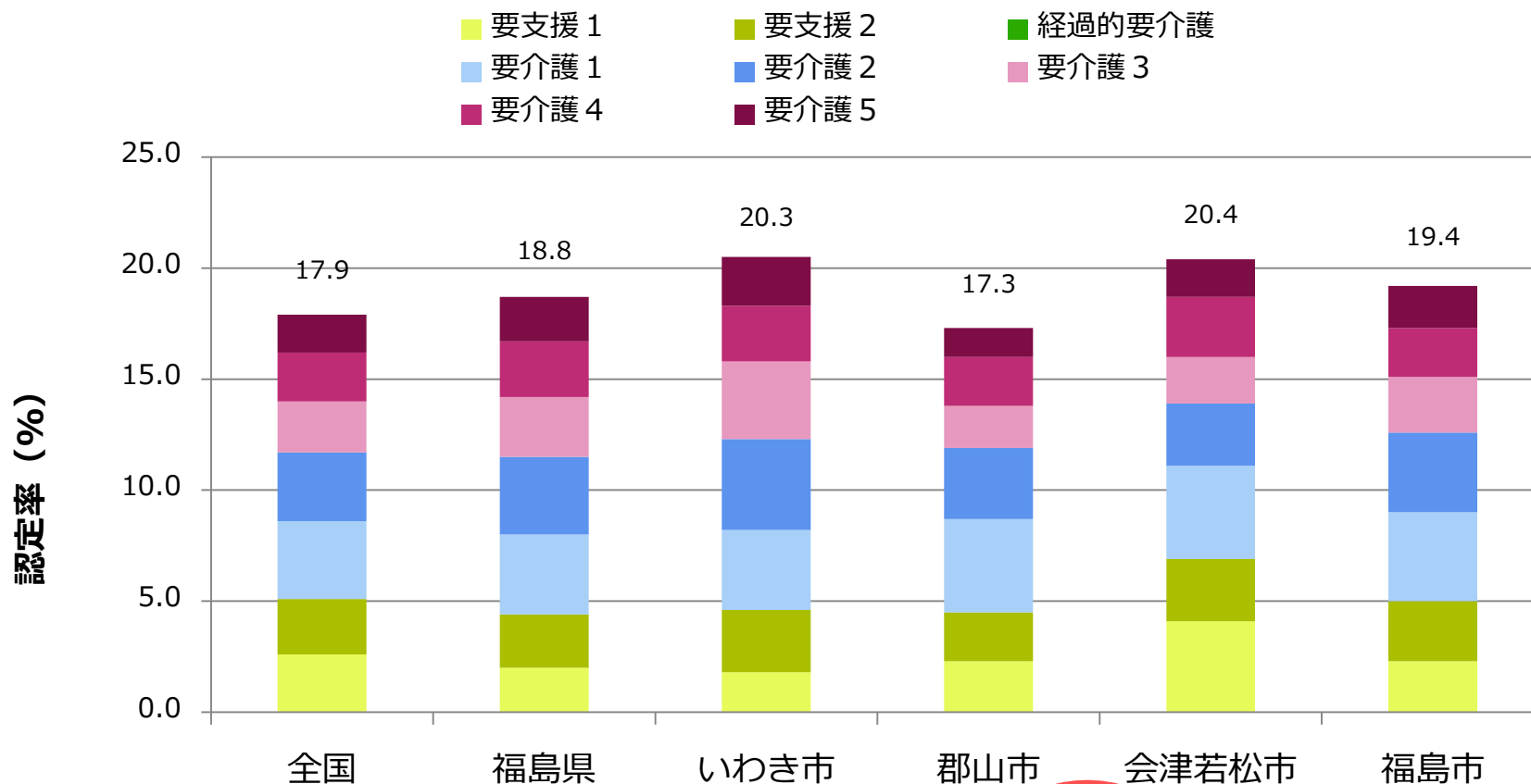


本市の介護保険給付費の推移





認定率（要介護度別）の比較



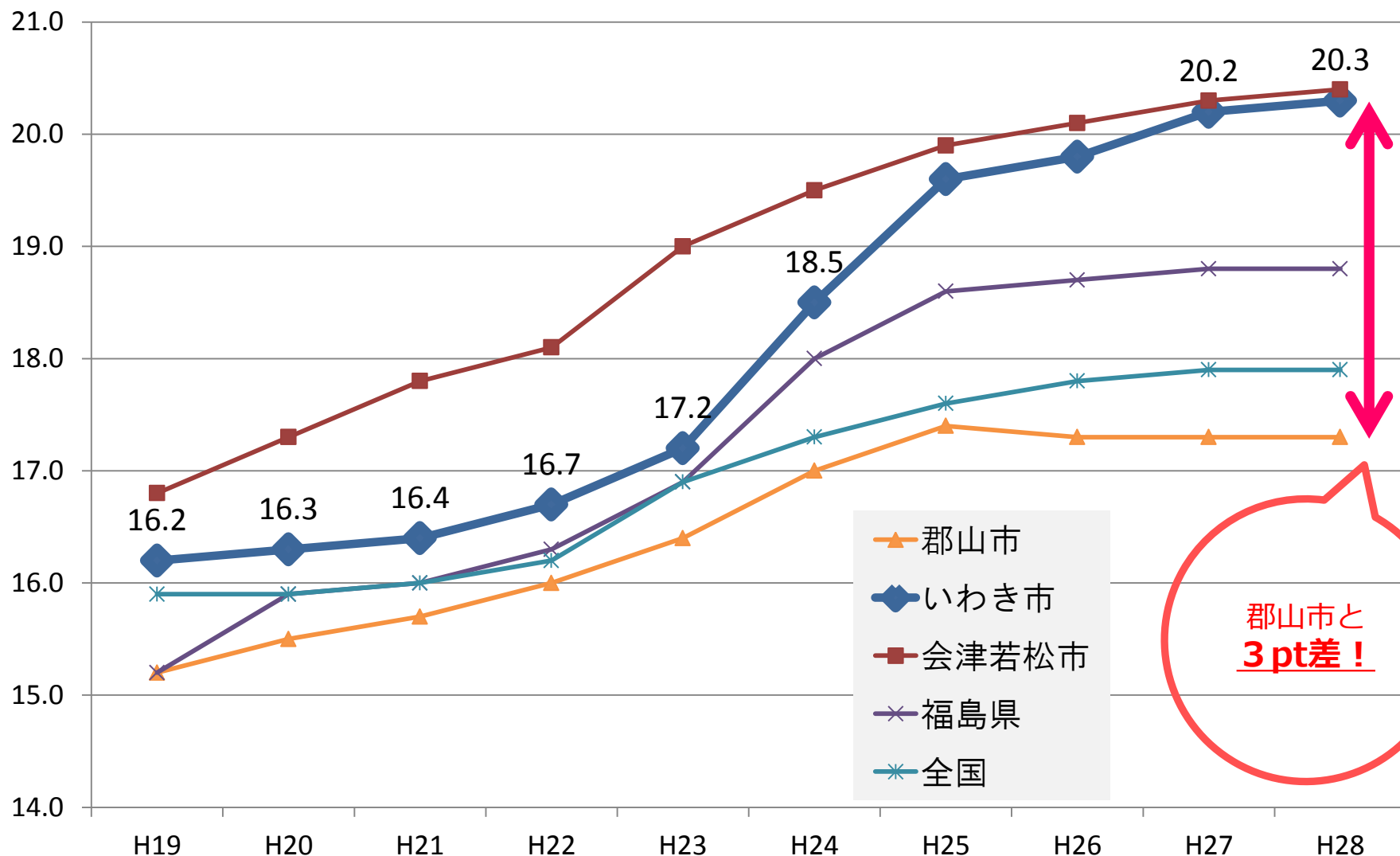
(時点) 平成28年(2016年)

(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報(平成27,28年度のみ「介護保険事業状況報告」月報)

いわき市
高い!



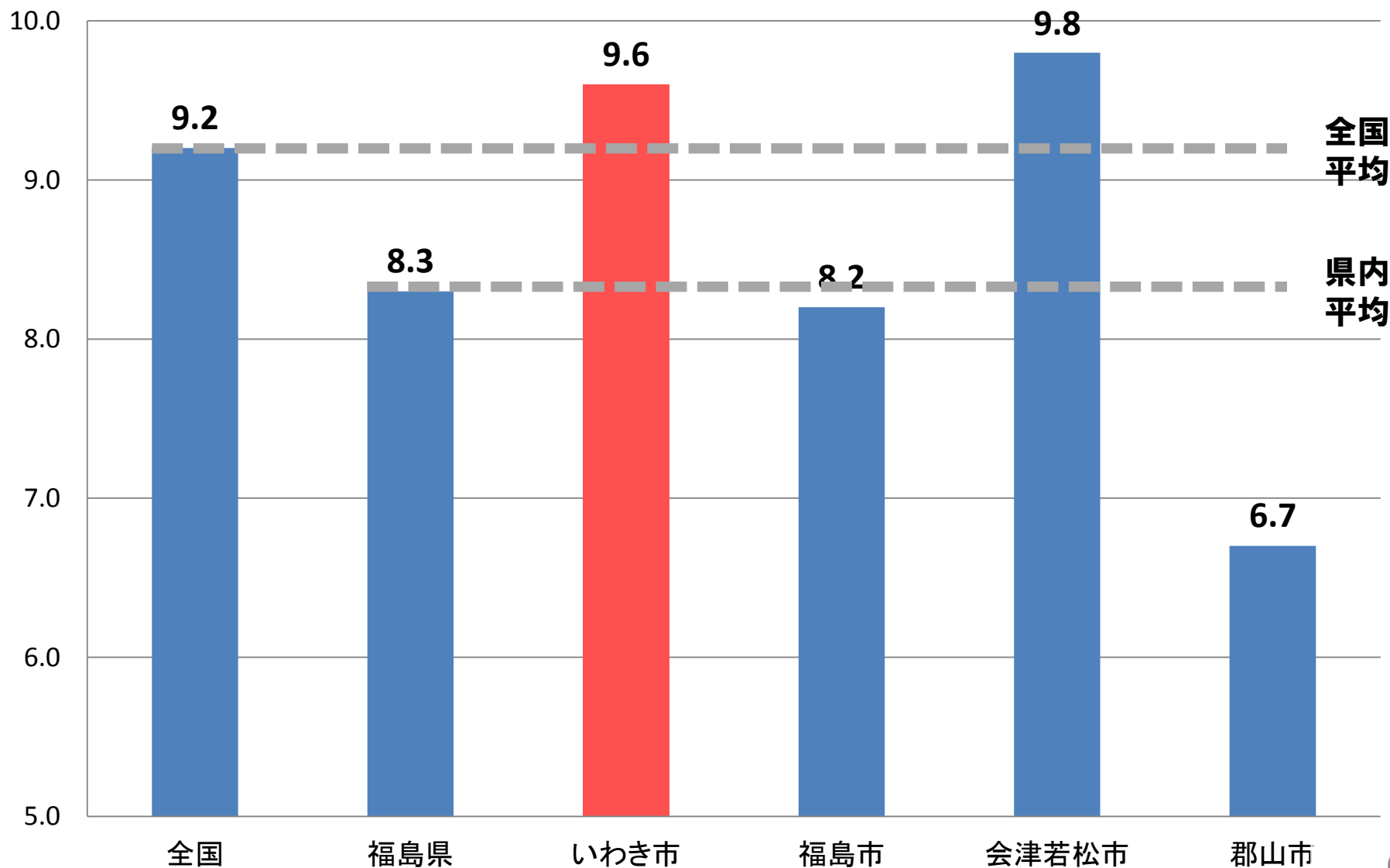
本市を取り巻く“認定率”の推移



郡山市と
3pt差!

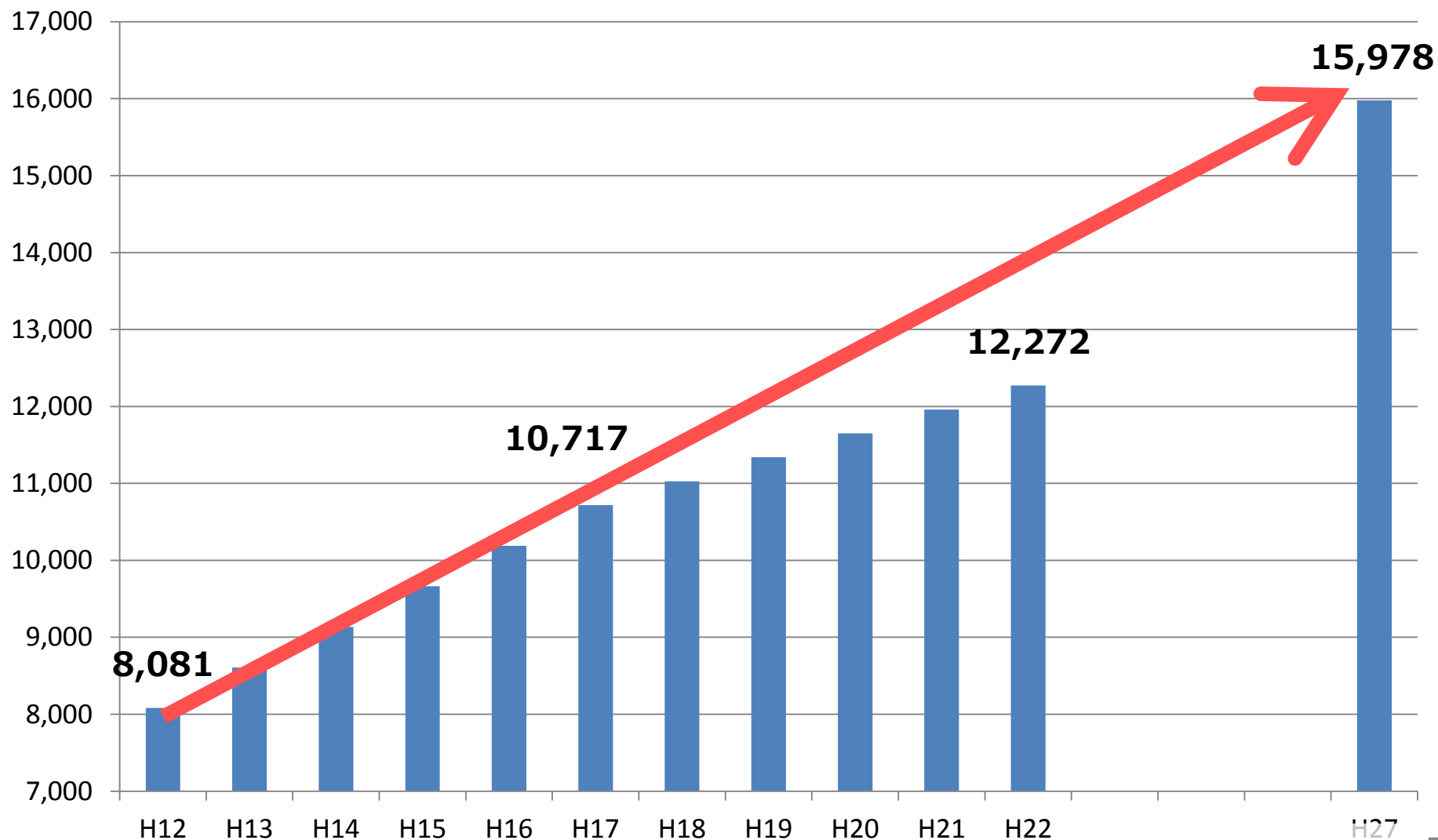


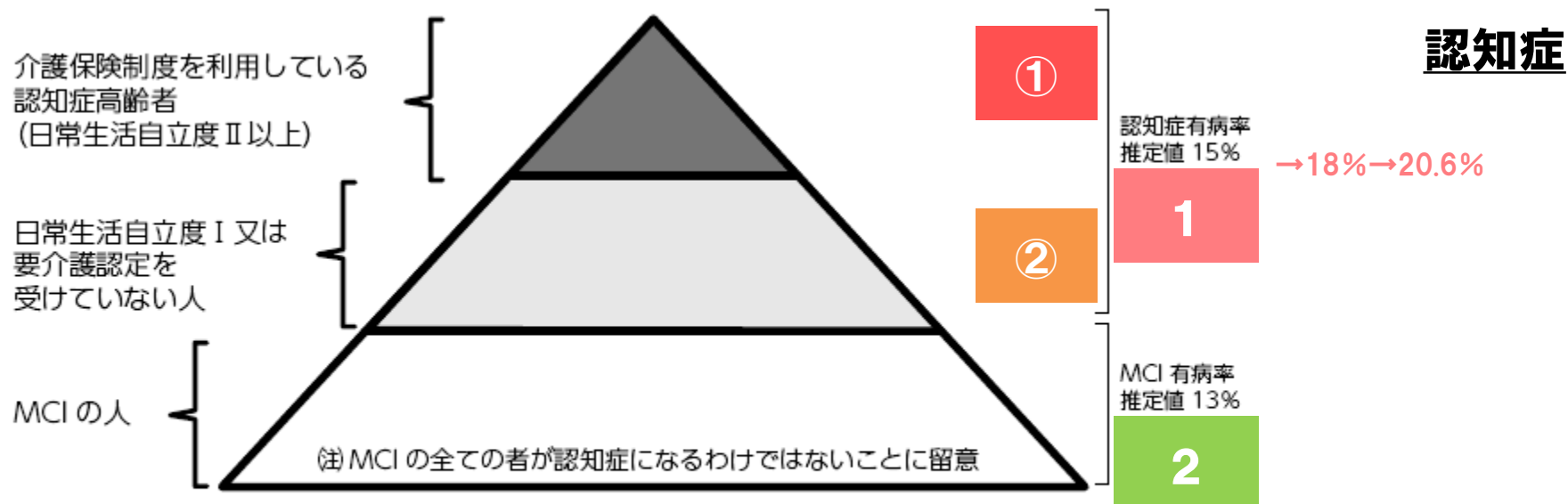
本市を取り巻く高齢独居世帯の割合の状況





本市の高齢独居世帯“数”の推移





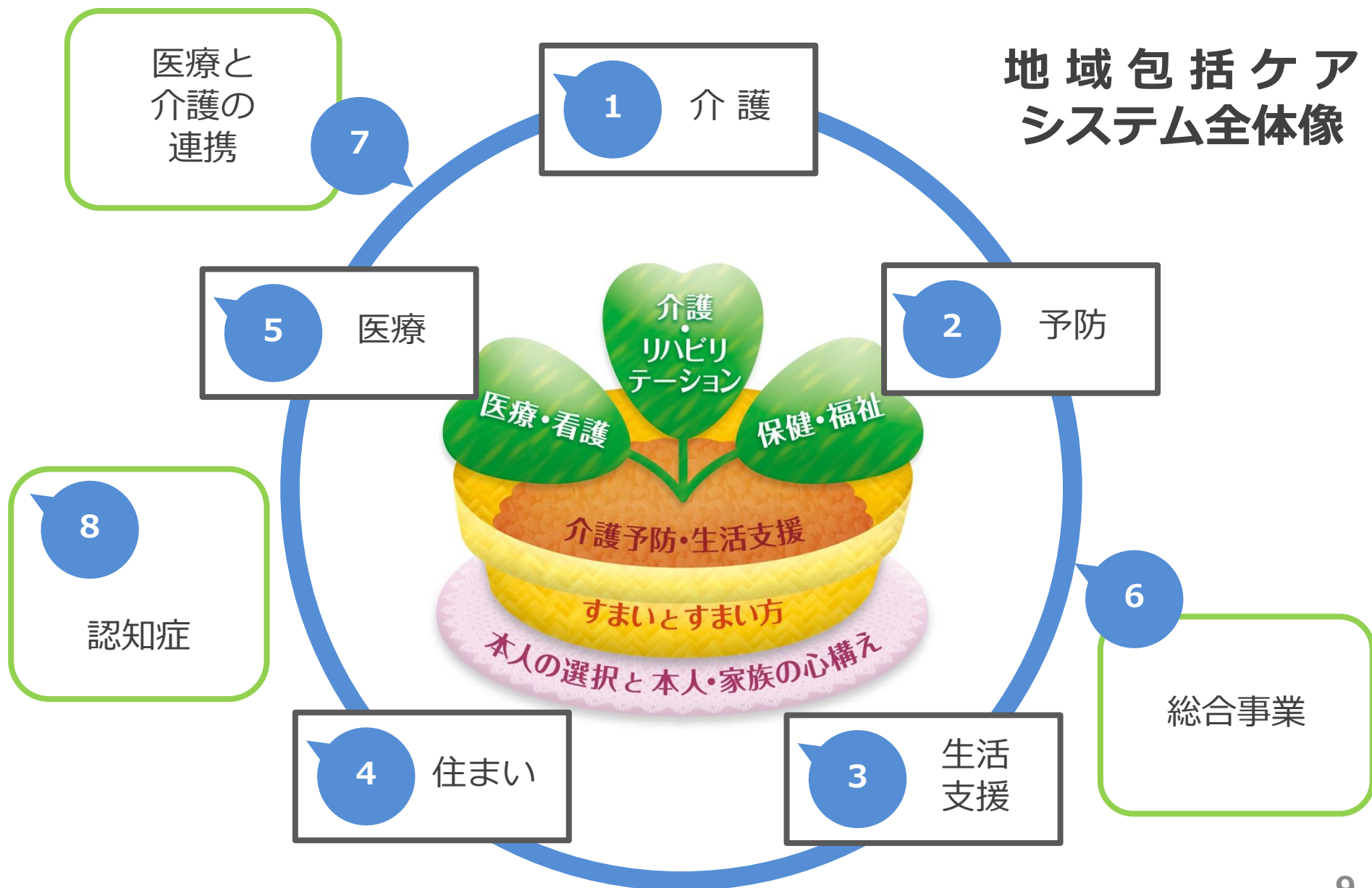
※MCI:軽度認知障害。記憶障害はあっても、認知症とは言えない状態。認知症の予備軍、または、前駆状態といわれる
※厚生労働省研究班の推計「都市部における認知症有病率と認知症生活機能障害への対応」(H25.5)を引用

	高齢者数	1 認知症 有病率 推定値	①		徘徊件数	認知症 相談件数
			①	②		
平成27年度	92,000人	14,000人	11,000人	3,000人?	43件	426件
5年後	101,000人	18,000人	14,000人	4,000人?	55件	550件
10年後	103,000人	21,000人	17,000人	5,000人?	65件	640件

※徘徊件数・相談件数ともに地域包括支援センターの把握ベース



地域包括ケアシステム全体像





私たちが目指す姿

誰もが、住み慣れた地域や自らが望む場で暮らし続けることができる まちづくり・地域づくり

「誰もが」とは……

高齢者だけでなく、認知症になっても障がいのある方も、子育て世代も、子どもたちも、文字通り、「誰もが」です。

「まちづくり・地域づくり」とは……

保健医療福祉だけではなく、教育や経済分野など、様々な分野が関わるものです。

そのために、
「つながる」

共有
・
顔の見える
関係

地域で、在宅で暮らすを、あきらめない。
地域で、在宅で暮らす「限界点を高める」

いわきの包括ケアとは、
「つながる・いわき」ということです。

支える側と支えられる側の垣根を低くする。

本人や家族の目線から見る

「小さく生んで、大きく育てる」
(スモールスタート)という考え方、
「小さな取組みを、広めていく」
という考え方で進めます。

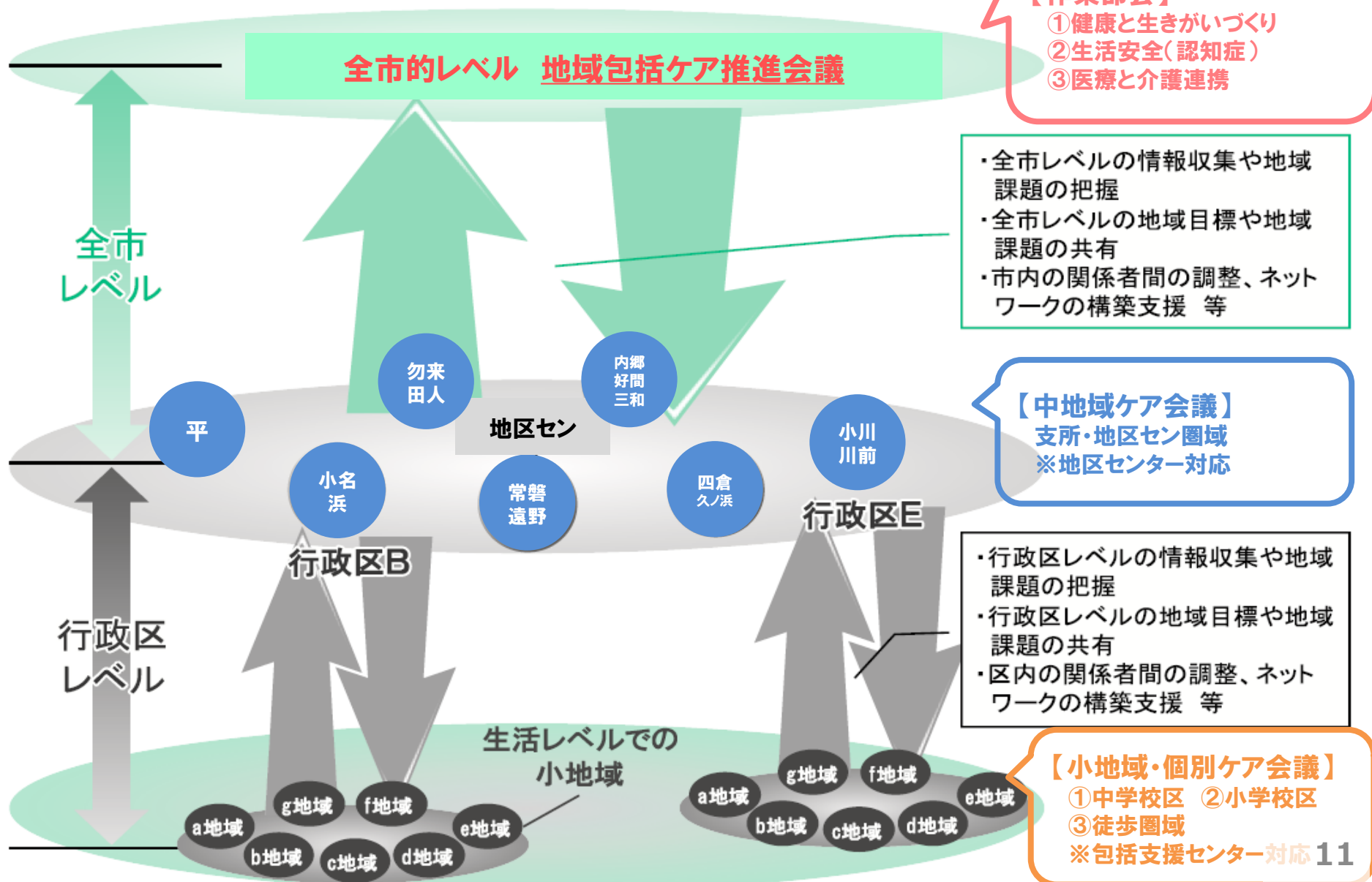
必要に応じて、適宜、
改良・見直していきます。

つながる
ために、

情報発信
・
見える化



図表 階層的なマネジメント体制の構築（イメージ）





平地区

第1回：8月予定
第2回：10月予定
第3回：1月予定

<主な検討・取組事項>

- つどいの場の充実について
- 社会資源の把握

小名浜地区

第1回：6月21日開催
第2回：9月予定
第3回：11月予定
第4回：2月予定

<主な検討・取組事項>

- 地域課題検討
- 徘徊模擬訓練
- 認知症在宅講演会

勿来・田人地区

第1回：6月19日開催
第2回：9月予定
第3回：12月予定

<主な検討・取組事項>

- 医療・介護・健康フェア
- 移動手段検討
- GH空床情報管理

常磐・遠野地区

第1回：9月予定
第2回：2月予定

<主な検討・取組事項>

- 常磐・遠野いきいき健康塾
- 社会資源把握
- 他職種相談会
- 連携シート（おくすり手帳）

内郷・好間・三和

第1回：7月24日開催
第2回：11月予定
第3回：2月予定

<主な検討・取組事項>

- 地域課題の整理と抽出
- 部会による検討

四倉・久之浜大久

第1回：5月31日開催
第2回：1月予定

<主な検討・取組事項>

- オレンジカフェ
- よつくら塾
- 医療・介護・防災フェスタ
- 認知症声かけ訓練

小川・川前地区

第1回：9月予定
第2回：2月予定

<主な検討・取組事項>

- 川前地区高齢者支援ネットワーク連絡会
- 小川寺子屋



高齢者生活安全部会

第1回：8月 予定
第2回：9月下旬 予定
第3回：11月下旬 予定
第4回：2月下旬 予定

<主な検討・取組事項>

- 認知症施策の総括・評価
- 認知症初期集中支援事業の課題と解決策の検討
- 認知症サポーターの活動づくり
- オレンジカフェ以和貴の内容の検討

健康と生きがいづくり部会

第1回：7月25日 開催
第2回：9月下旬 予定
第3回：11月下旬 予定
第4回：1月下旬 予定

<主な検討・取組事項>

- 短期集中予防サービスの本格実施に向けた支援マネジメント会議の実施
- 介護予防事業（つどいの場、シルバーリハビリ体操）の評価指標、仕組みを検討する

医療と介護連携促進部会

第1回：8月 予定
第2回：9月下旬 予定
第3回：11月下旬 予定
第4回：3月上旬 予定

<主な検討・取組事項>

- 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討
- 在宅医療・介護連携拠点の設置に向けた協議

住まいの部会（今年度新設）

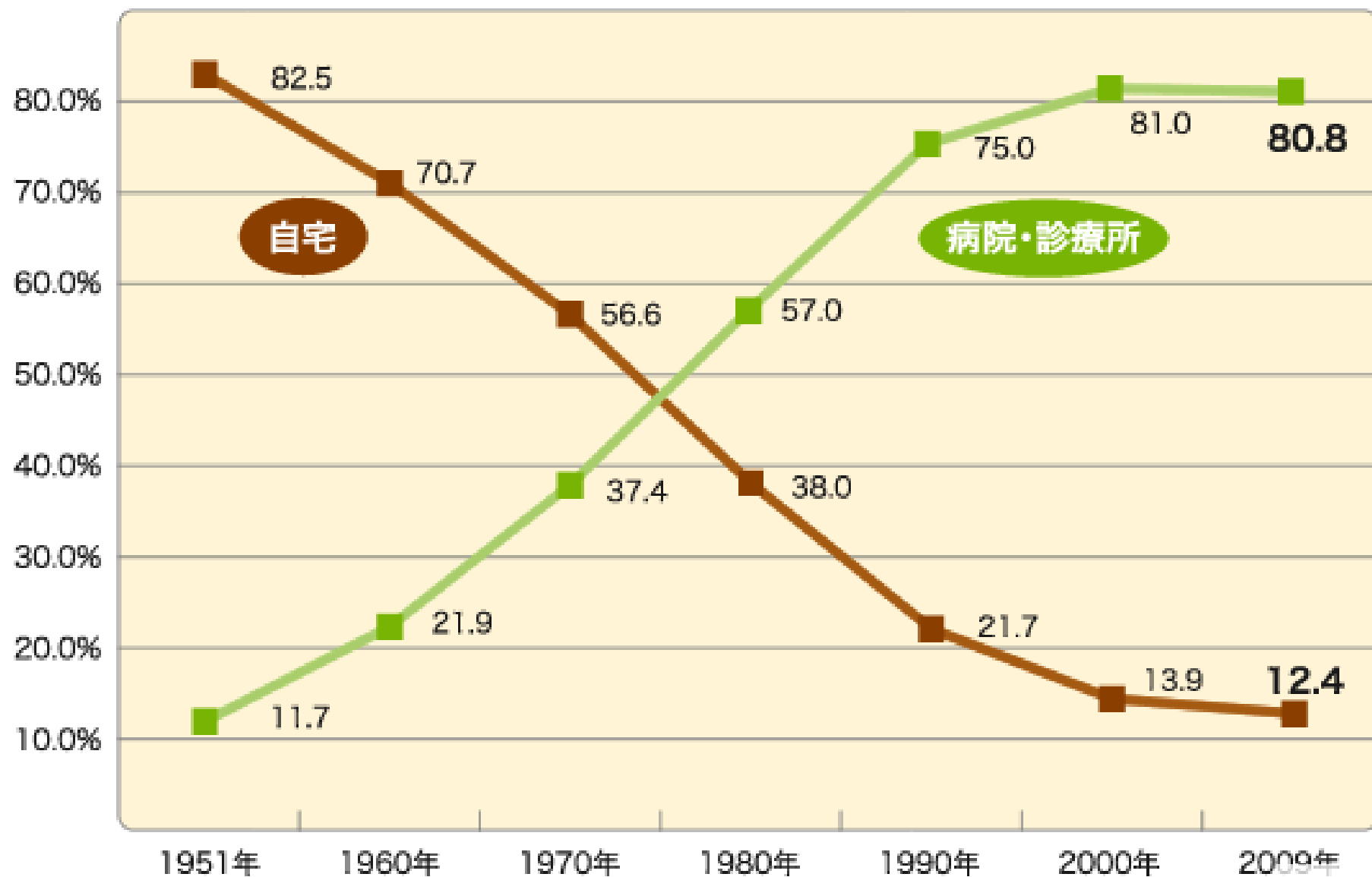
開催時期：検討中

<主な検討・取組事項>
検討中





【日本人の死亡場所推移】





■ 高齢者自身も自宅での介護を望んでいる!

介護を受けたい場所（上位抜粋）

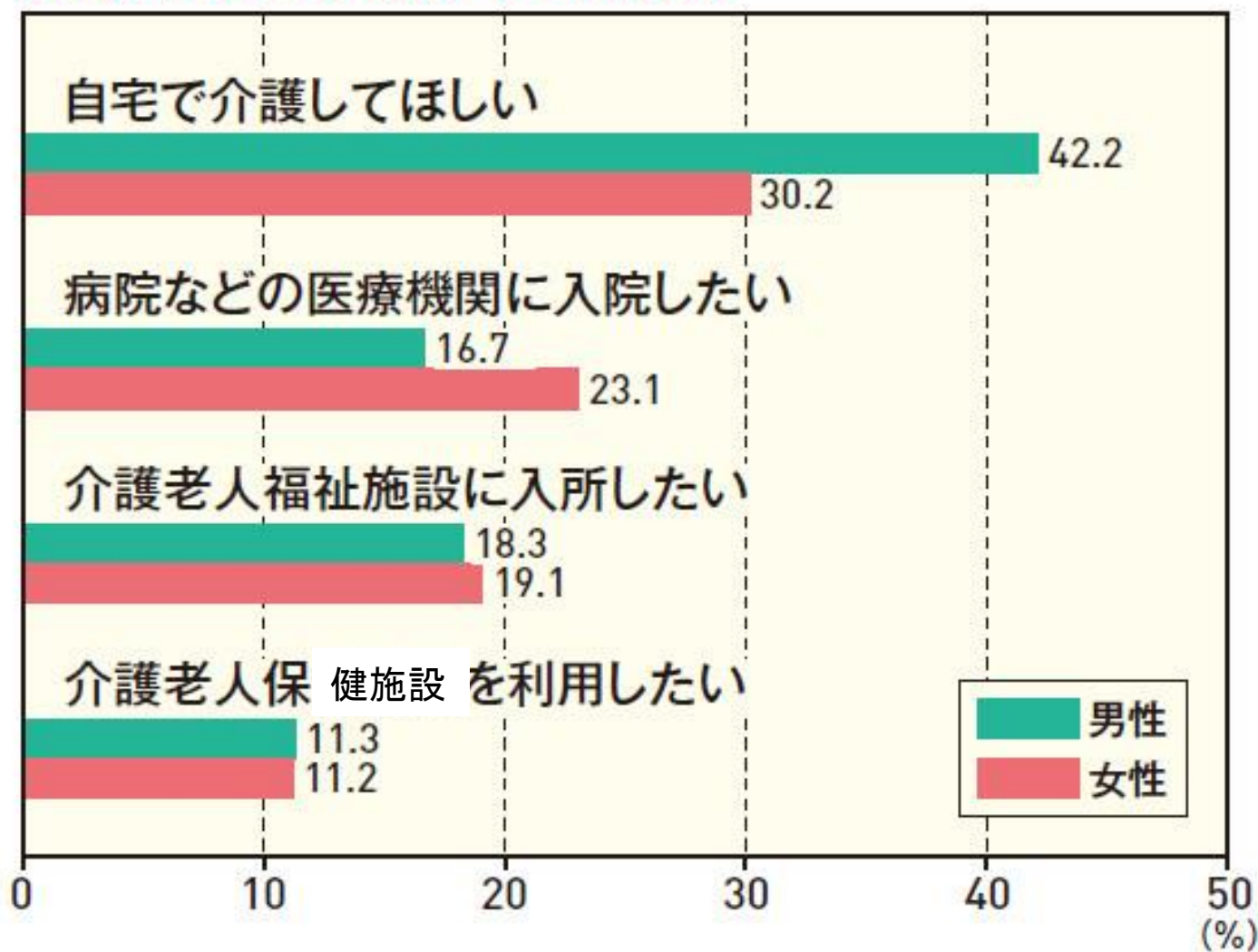
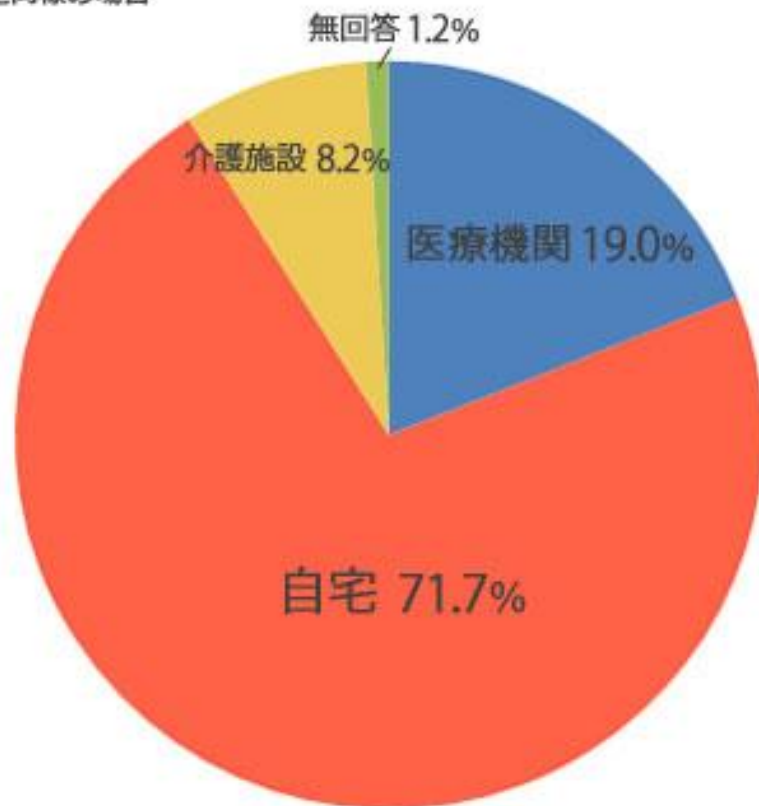


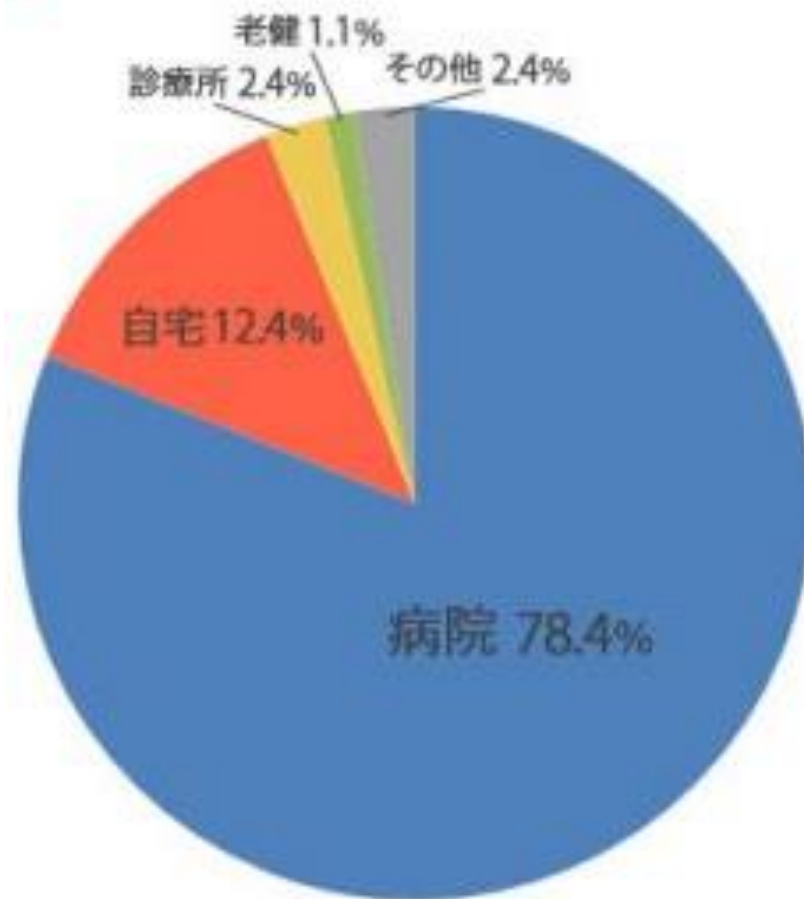


図2 人生の最終段階を過ごしたい場所

※末期がんであるが食事はよくとれ、痛みもなく、意識や判断力は健康なときと同様の場合

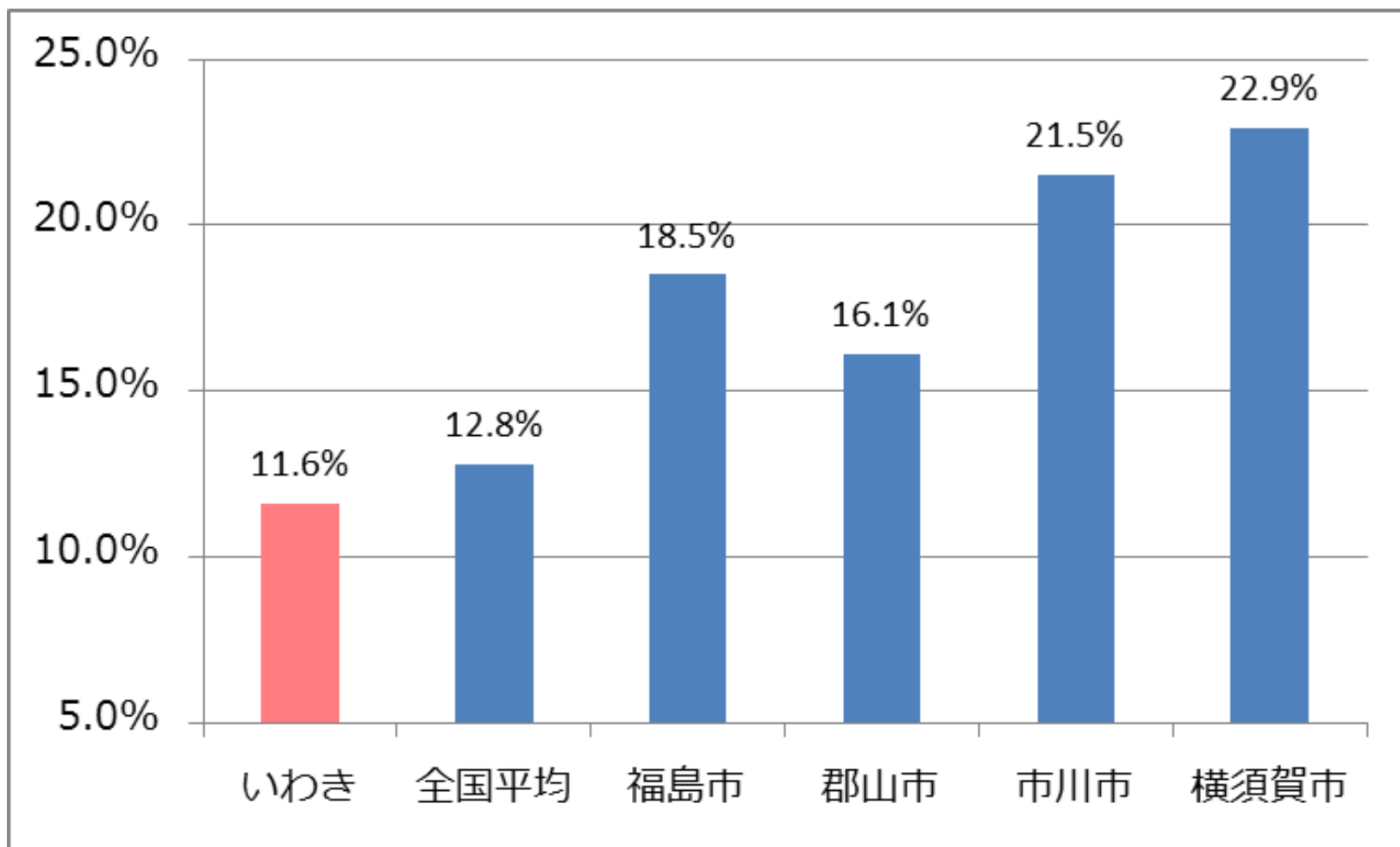


日本人の現在の死亡場所





いわきと、他都市の自宅死亡の比較



※厚労省 在宅医療にかかる地域別データ集から引用



どうして普及しない？

要因1

そもそも、在宅で医療や介護が受けられることを、“知らない”

要因2

どこで最期を迎えたいかということを、本人・家族が“考えない”

要因3

本人の意向を尊重したいと思いつつ、家族的には“こわい・不安”



普及啓発に向けての取組み全体像

①（直接）体験・学習

健康いきいき塾
小川寺子屋など

常磐・四倉・小川・
内郷で月1～2回開催

医師会出前講座
・
つどいの場への
専門職の派遣

健康フェア
・
劇

オレンジカフェ
・
注文を間違える
カフェ

地域づくり大会
(2/3 アリオス中劇場 開催予定)

②情報媒体

フェイスブック
(随時発信)

WEBサイト
(8月末開始予定)

フリーペーパーなど
紙媒体
(10月創刊・今年度は
年2回発行予定)



常磐・遠野地区

常磐・遠野いきいき健康塾
毎月1～2回・年間16回 開催予定

<年間スケジュール>

3月23日 オリエンテーション
4月20日 入塾式
5月25日 健康増進のための運動
6月下旬 認知症勉強会
7月6日 課外授業
...

内郷・好間・三和地区

内郷・好間・三和地区介護塾
開催頻度 随時
地域のつどいの場に専門職を派遣する形で実施。

<年間スケジュール>

7月15日 高坂1丁目 8月25日 白水地区
...

①地域ごとのネットワーク
②医療・介護と市民が
“つながる”地域づくり

四倉・久之浜大久地区

いわき医療介護学校よつくら塾
毎月1回・年間12回 開催予定

<年間スケジュール>

4月26日 入学式
5月17日 体力測定
6月21日 生きがいづくりについて
7月19日 在宅でのケアプランとお薬
8月23日 幼児の安全について
...

小川・川前地区

小川寺子屋
毎月1～2回・年間20回 開催予定

<年間スケジュール>

4月14日 入学式
4月28日 体力測定
5月12日 生きがいづくりについて
5月26日 認知症とコミュニケーション
6月9日 みんなのリハビリ体操
...





医師会出前講座



【昨年度の開催概要】

平・小名浜・勿来田人・常磐遠野・内郷好間三和・四倉久之浜大久の 6 地区で、
計 7 回開催



つどいの場への専門職の派遣 例：川前地区



薬剤師さんによる「お薬の話」

- ・ 5/11(木) 五林 12区集会所
渡辺 薬剤師さん
- ・ 5/12(金) 川前公民館
政井 薬剤師さん





勿来・田人地区中地域ケア会議 医療・介護・健康フェア

～住み慣れたまちで いつまでも元気に 安心して暮らしていくために～

- ☆講演会受講者には特典（プレゼント）あり☆
①いわき産コシヒカリ『いわきライキ（白米）750g入』
（※先着200名）
②栄養機能食品（※数量限定）

参加無料（事前申込不要）

講演会

講師：緑川 靖彦 先生

社団医療法人呉羽会 呉羽総合病院 理事長・病院長

14:00～15:00

テーマ：みんなで知ろう

“認知症”



日時・場所

2月25日（土）

13:00～16:30

勿来市民会館
（錦町上川田21番地）

イベント

シルバーリハビリ体操

- 第1部 13:20～13:40 先着30名
第2部 15:20～15:40 先着30名
第3部 16:00～16:20 先着30名

- ※ 動きやすい服装でご参加ください。
※ 運動制限のある方は、事前に主治医に
相談のうえご参加ください。



健康相談・介護予防コーナー 福祉用具展示コーナー

医療・介護事業所の取り組みを紹介するとともに、皆様からの相談をお受けいたします。



健康チェック

医療器材を使用して、血管年齢や全身の筋肉量などを測定します。



体力測定

理学療法士が歩行速度などを測定し、転倒の危険性を判定します。



【お問い合わせ】

いわき市勿来・田人地区保健福祉センター 福祉介護係

TEL：0246-63-2111（内線5376）

主催：勿来・田人地区中地域ケア会議

共催：いわき市医師会

福島県医療ソーシャルワーカー協会浜方面

一般社団法人福島県作業療法士会いわき支部

なこそ地区ケアマネージャー交流会事務局

社会福祉法人いわき市社会福祉協議会勿来地区協議会

いわき市薬剤師会

一般社団法人福島県理学療法士会いわき支部

いわき市訪問看護ステーション連絡協議会

勿来・田人地域包括支援センター





常磐地区 2/16

約50名参加

【内容】

- ①寸劇による介護に関するサービスの説明
- ②介護技術指導
- ③歯科医師講話
- ④配食サービス試食

介護技術について学ぼう!	
13:30	開会
13:35~13:55	【寸劇】介護保険、はあに? ~申請の介護サービス利用までの流れ~
14:00~14:25	【介護技術指導】 ①高齢者疑似体験 杖歩行 ②車椅子の介助 ③オムツ交換等の介護体験
14:30~14:55	【講話】摂食嚥下障害、はあに? ~とすれば防げるの?~ 飯田前村地区 飯田町孝老生
15:00~15:25	【試食体験】 宅配メニュー2.3(配食サービス) パルシステム
15:30	閉会



遠野地区 2/23

約50名参加

【内容】

- ①寸劇による介護に関するサービスの説明
- ②介護技術指導
- ③薬剤師講和
- ④配食サービス試食

介護技術について学ぼう!	
10:00	開会
10:05~10:25	【寸劇】介護保険、はあに? ~申請の介護サービス利用までの流れ~
10:30~10:55	【介護技術指導】 ①高齢者疑似体験 杖歩行 ②車椅子の介助 ③オムツ交換等の介護体験
11:00~11:25	【講話】お薬の上手な使い方、薬をより安全で有効に使うために 有じ薬局湯本前店 小野寺大樹さん
11:30~11:55	【試食体験】 宅配メニュー2.3(配食サービス) パルシステム
12:00	閉会





地方公演第一弾・出演者紹介

医師役



松田 徹先生

ケアマネ役



中野 美奈さん

訪看役



仲居 美千子さん

歯科衛生士役



島 美香さん

管理栄養士役



加藤 すみ子さん

ヘルパー役



坂本 香澄さん

理学療法士役



中島 敏美さん

薬剤師役



松崎 登志子さん

包括支援センター役



円谷 好さん

....役

....さん

- ・多職種が連携していること、
- ・それにより、“在宅”で暮らせること を市民の方々に伝える“劇”

夫役



佐久間民生委員さん

妻役



緑川 しのぶさん

日時：7月13日(木)10時～

場所：たっしやか草野

@草野公民館

総勢12名





専門職による“地方公演”

**7/13に公演予定なので、
推進会議では、“動画”埋込**



たっしやか草野でやった副次的効果



まだまだ元気だけど、
自分や家族のこと、
将来的なこと、
少し
考えておこうかな。
話し合っておこう
かな。

意識が高まる

今日、
来てない近所の人にも
言ってみよう…。
近所のご家庭、
大変そうだから、
今日の話、
教えてあげよう。

多くの人に拡がる

(講演のあとに)
「実際に相談したい
ことがあるんですが
…」

など、多くの方々へ
素敵につながるかも



現在、7箇所で開催・運営中



- | | |
|-------------|------|
| ①スカイストア(平) | 市直営 |
| ②サニーポート小名浜 | 法人実施 |
| ③サン・ライフゆもと | 法人実施 |
| ④デイサービス遊(平) | 法人実施 |

平4か所、小名浜3か所、勿来・田人2か所、常磐、内郷、好間・三和、四倉・久ノ浜、小川・川前、14圏域での開催を目指します。



市内5ヶ所目：エブリアでの開催

2月16日開始 約20名

※今後も第3木曜日に定期開催





6ヶ所目：
市総合保健福祉
センター内での開催

2月27日開始
約15名参加
※今後も第4火定期開催



7ヶ所目：四倉地区
喫茶店でカフェ

4月27日開始
約30名参加
※第4火定期開催





地域づくり大会

年に1回、一堂に 実際につながる！

ア) 素敵な人・取組みを表彰します！

イ) 在宅で暮らせることを“劇”で伝えます。

ウ) 入棺体験コーナーも！





情報発信～共有・見える化① フェイスブックによる発信



いわきの地域包括ケア “つながる・いわき”

・ 主な記事

4,200閲覧
【医療介護劇】

たっしやか草野での
医療介護多職種連携“劇”



3,800閲覧
【市民公開講座】

望む医療をかなえるための
心構え～地域包括ケアと
在宅医療



3,300閲覧
【多職種研修会】

在宅医療推進のための
多職種研修会



つながるいわき

検索



ポータルサイト WEBでつながる！



「地域包括ケアシステム」は、地域の自主性や主体性にもとづき、
地域の特性に応じて作り上げていくことが必要です。
いままさに東京の特性を踏まえた、大都市東京にふさわしい
地域包括ケアシステムの変革のための取り組みが、郡内各地において展開されています。

いわき市地域包括ケア推進課

いわきの地域包括ケア
とりくみ

ひと
people

地域で活躍するアクティブな方々を紹介。



つどの寿 田人地区集会所
橋本たかしさん

この文はダミーです。この文はダミーです。
ここにはリード文を。この文はダミーです。
この文はダミーです。ここにはリード文を。

ひと つどの場 田人



つどの寿 田人地区集会所
橋本たかしさん

この文はダミーです。この文はダミーです。
ここにはリード文を。この文はダミーです。
この文はダミーです。ここにはリード文を。

ひと 小名浜



つどの寿 田人地区集会所
橋本たかしさん

この文はダミーです。この文はダミーです。
ここにはリード文を。この文はダミーです。
この文はダミーです。ここにはリード文を。

ひと 小名浜





紙媒体での発信

高齢者は65歳から、上は100歳まで。30歳以上の開きがあります。
WEBだけでは届きません。 紙でもつながる！



- メインターゲット
 - ・全高齢者 特に75歳以上
 - ・高齢者の家族、医療介護のプレーヤー
- 内容・狙い
 - ・ポータルサイトで、日々発信したものの中から、選りすぐりの内容、高齢者の皆さんに知ってもらいたいものを、年に2回紙媒体でも発行。

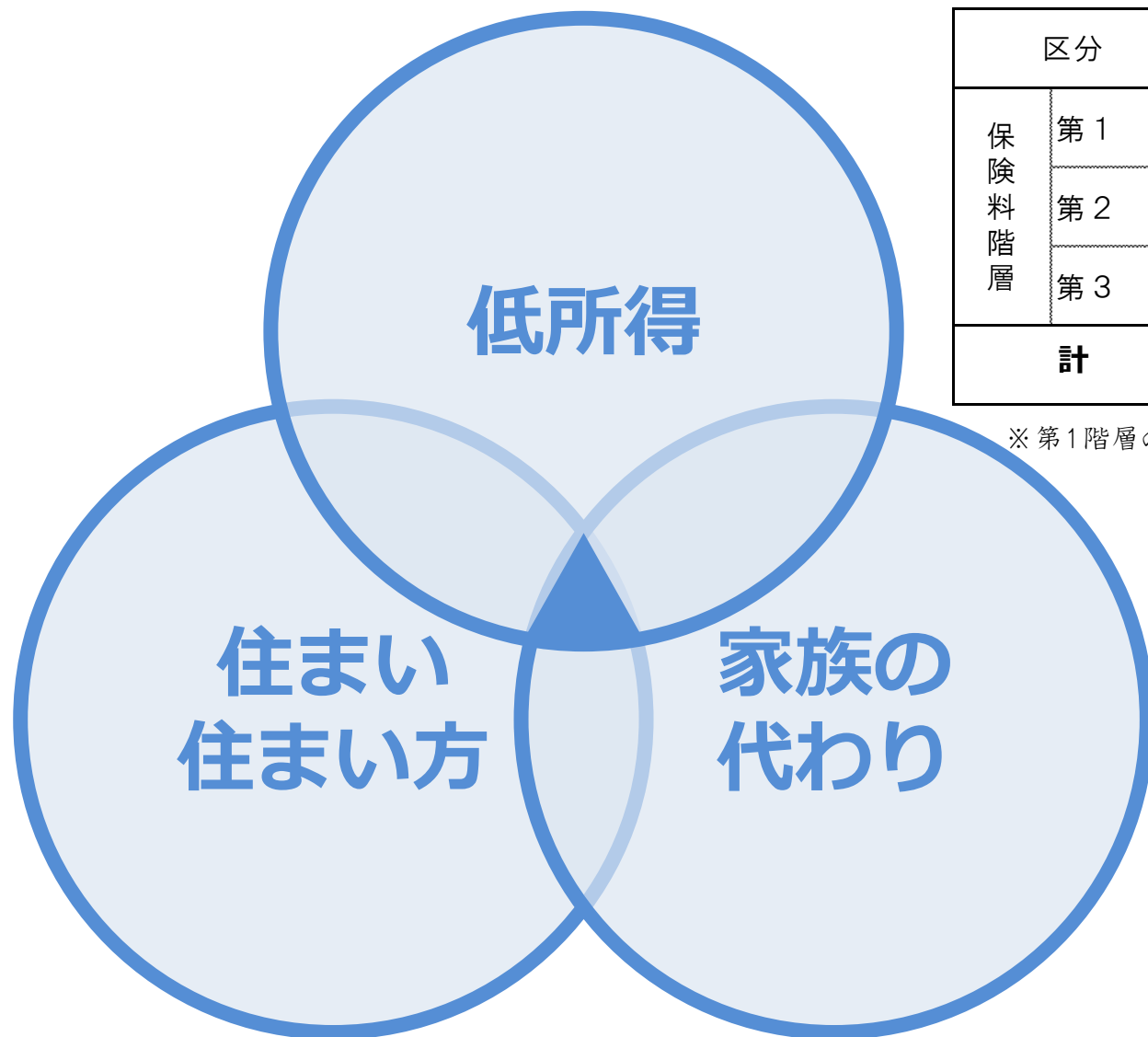




＜基礎的データ＞

区分		総数	単身者	割合
保険料階層	第1	14,385	9,322	64.8%
	第2	6,985	3,724	53.3%
	第3	6,167	2,308	37.4%
計		27,537	15,354	55.8%

※第1階層のうち、生保受給(2,050人 単身1,498人)を除く



住まい①

低所得で、
家族がいない方の
住まいの問題



No.3810 2016年5月24日(火)放送

おひとりさまピンチ！身元保証人がいない

おひとりさまピンチ！ 身元保証人を頼めない

—— 時間もお金も自分のためだけに使える。
そんなおひとりさまの将来に、落とし穴があることが分かってきました。

例えば、親族と疎遠のまま独身生活を送り、定年後、郊外に引っ越そうとすると、賃貸住宅の家主から「身元保証する人がいないと貸せない」と断られることも多いのです。

さらに、介護施設と契約するときも、病気で入院するときも、身元保証という壁が立ちはだかるのです。





住まい② 川前で検討が始まりつつある、新しい“住まい方”

医療・介護

交通・移動

買い物・生活

冬季・除雪

「人が集まる」ことで、解決に
近づけるかもと考えています。



例えば…平の下片寄地区

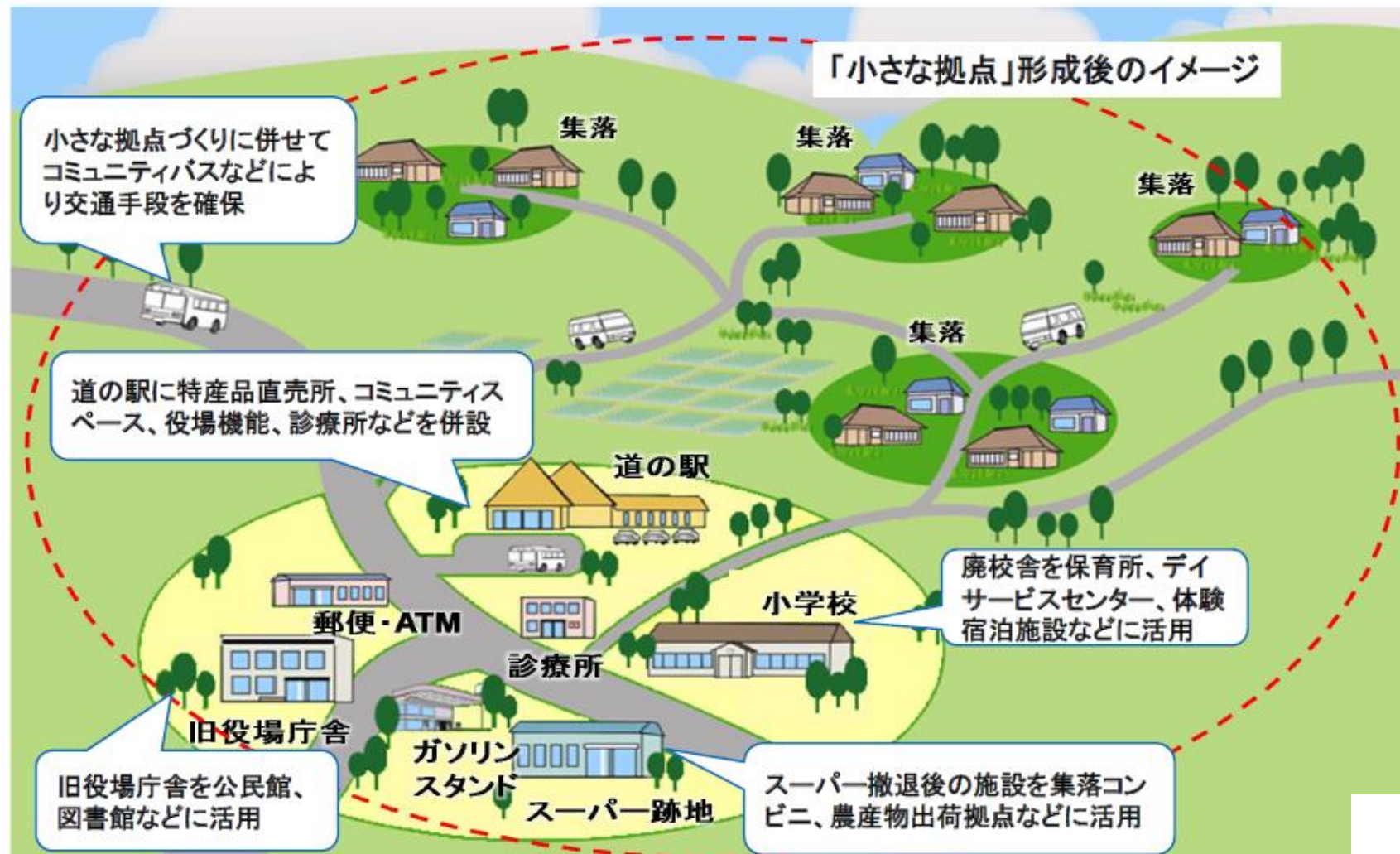
- 買い物する場所もない、
地区内、高齢者ばかりで移動も
できない
↓
- つどいの場に薬剤師さん呼んで、
15名が集まった。
↓
- お薬の話の後に、「移動販売」が来て、
昼そのまま食べて、夕ご飯のおかずも
買って帰りました。





「小さな拠点」とは

小学校区など、複数の集落が散在する地域において、商店、診療所などの日常生活に不可欠な施設・機能や地域活動を行う場所を集約・確保し、**周辺集落とコミュニティバス等の交通ネットワークで結ぶこと**で、人々が集い、交流する機会が広がっていく、集落地域の再生を目指す取組





川前全域

小さな拠点

つどいの場

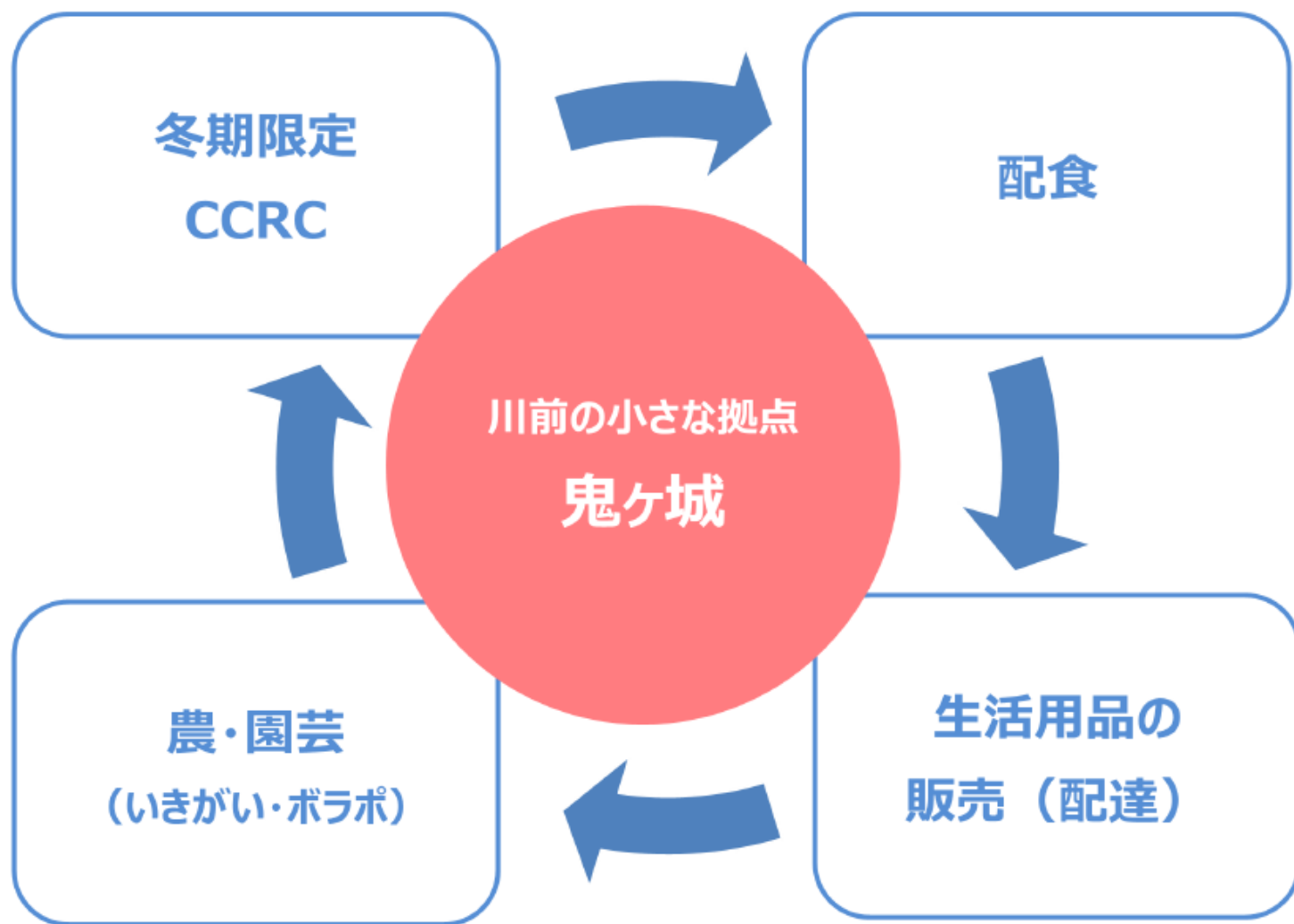
つどいの場

つどいの場

日常は、つどいの場集まる、→年に何度かでも、各つどいが一堂に集まる



川前地区 小さな拠点・域内循環のイメージ



地産地消→域内循環×小さな拠点（人が集まる）→（経済的・サービスの）合理性・効率性



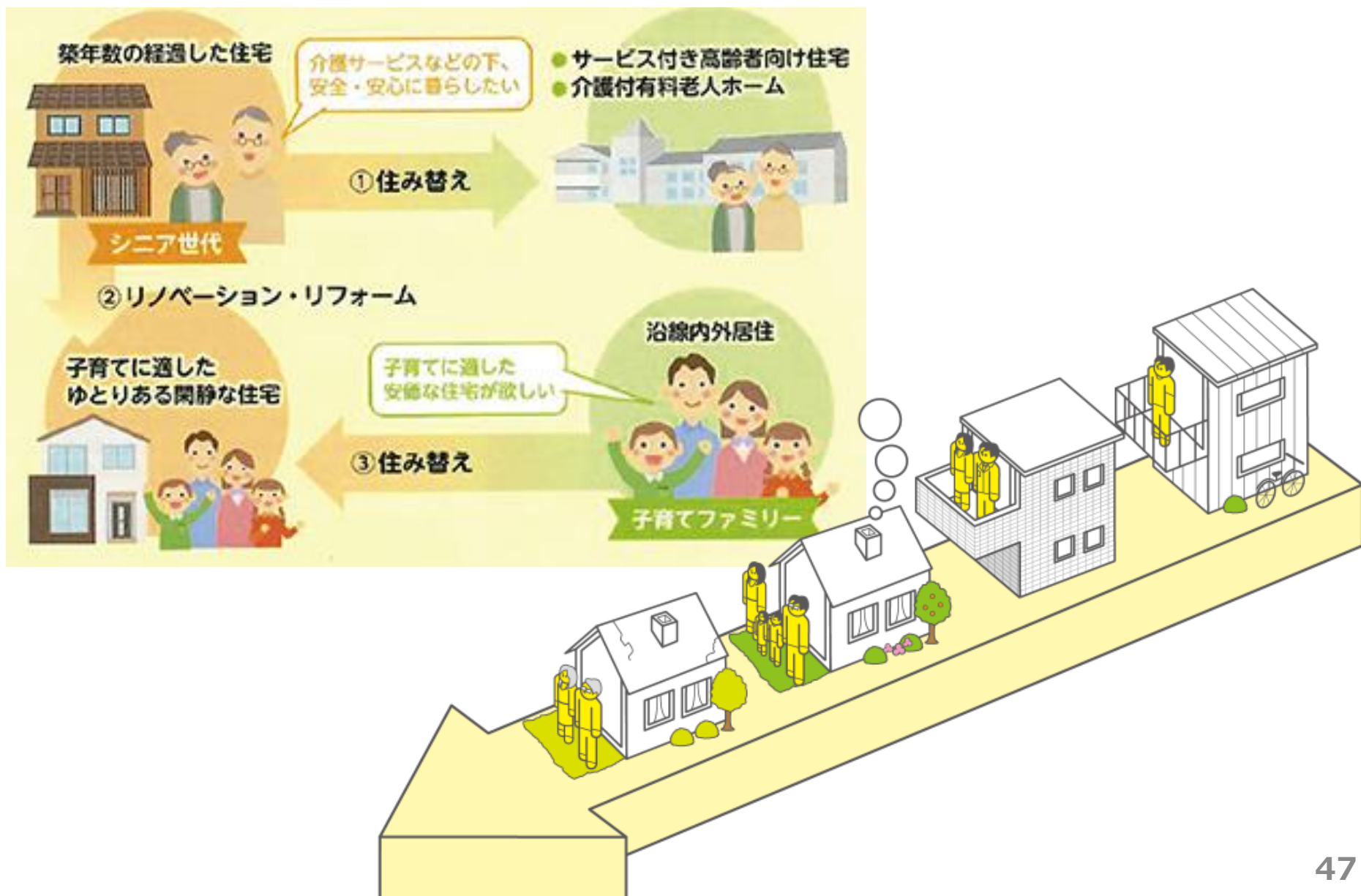
平成29年6月9日(金) 川前公民館

「川前地区高齢者等支援ネットワーク
連絡会総会」で検討スタート





住まい③ 住み替える・CCRC・リバースモゲージなど

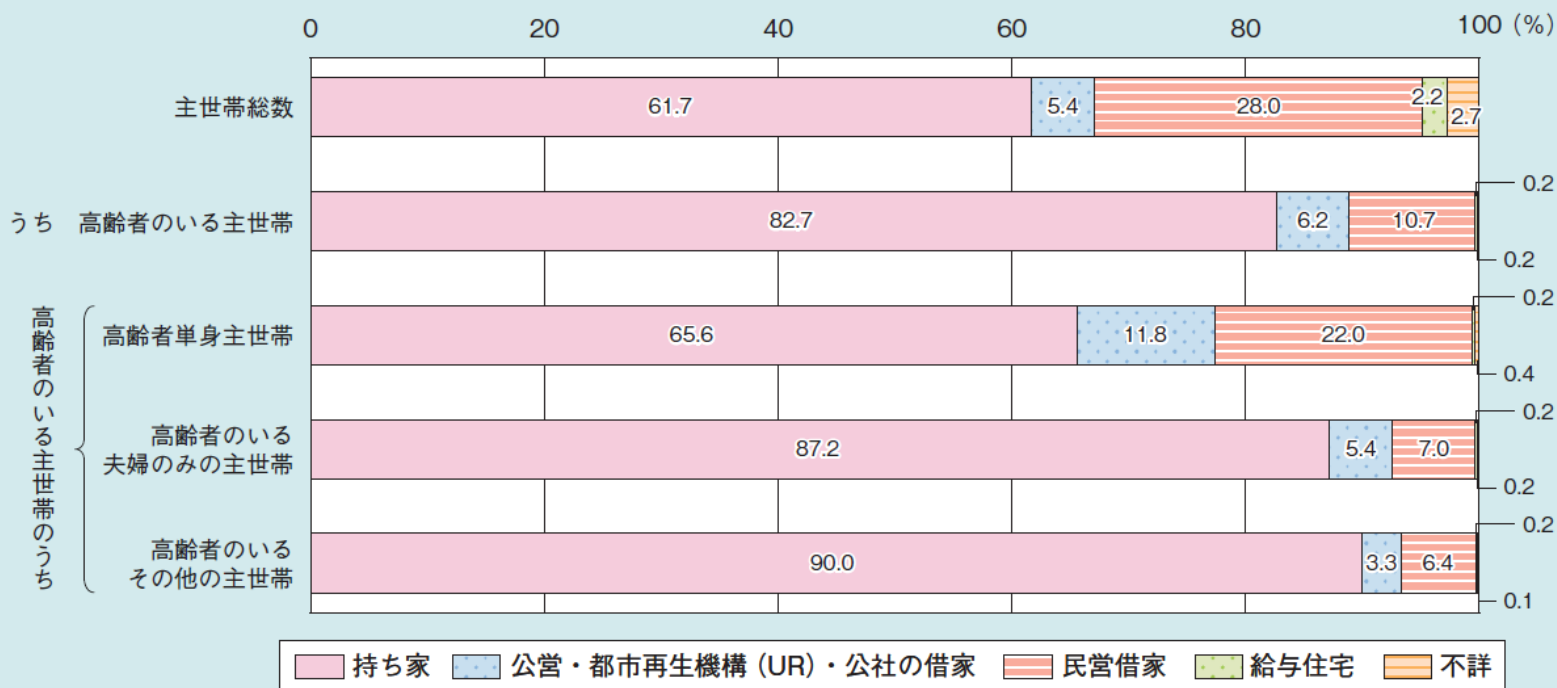




○高齢者のいる主世帯の8割以上が持ち家に居住している

- ・ 高齢者のいる主世帯について、住宅所有の状況を見ると、持ち家が82.7%と最も多い。ただし、世帯別にみると、高齢者単身主世帯の持ち家の割合は65.6%となり、高齢者のいる主世帯総数に比べ持ち家の割合が低い（図1-2-36）。

図1-2-36 住居の状況

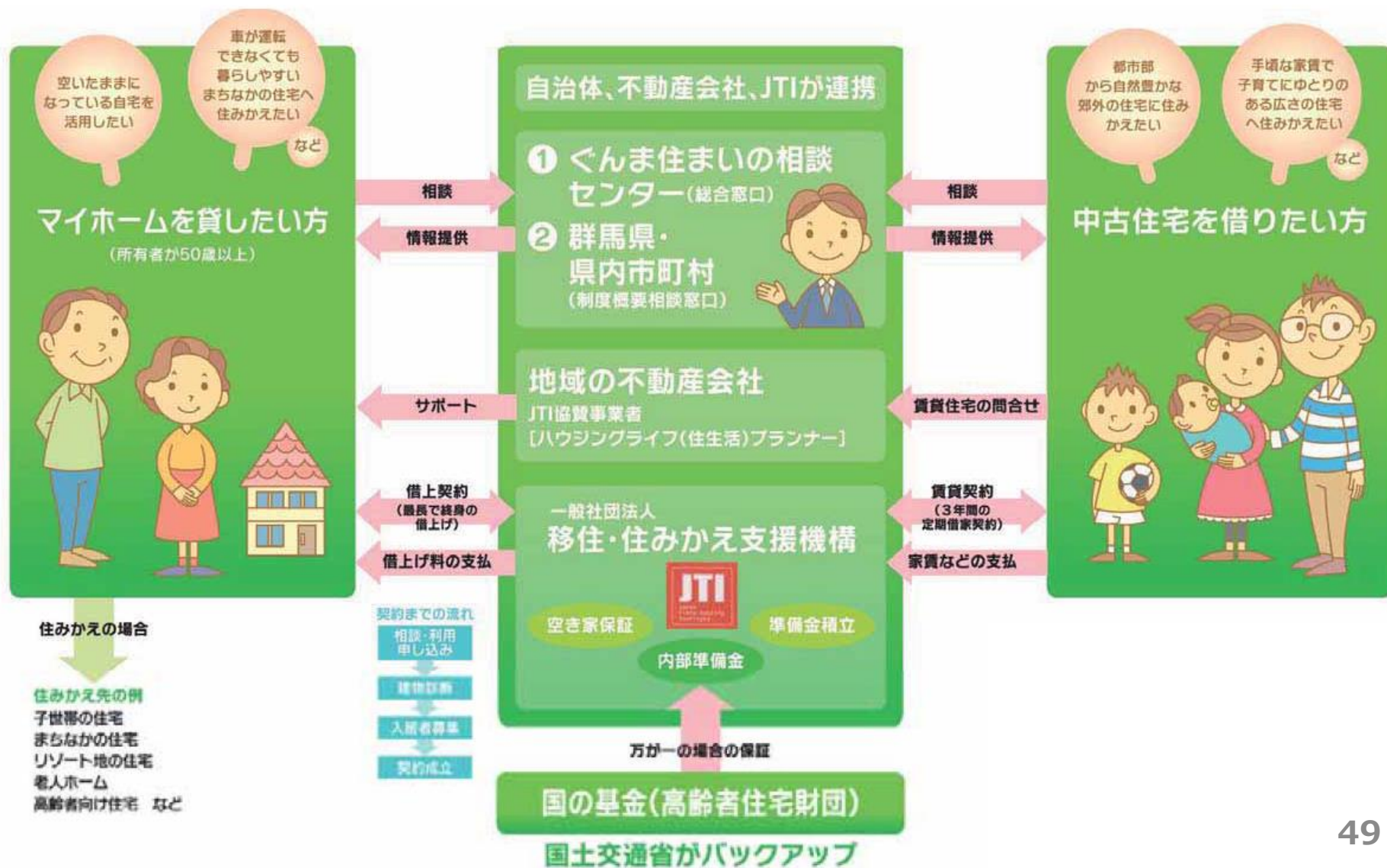


資料：総務省統計局「住宅・土地統計調査」(平成25年)

(注) 主世帯とは、住居と生計を共にしている家族や一戸を構えた単身者の内、同居世帯（1つの住宅に2世帯以上居住している世帯の内、家の持ち主や借り主でない世帯）以外の世帯を指す。



住み替える・CCRC・リバースモーゲージなど

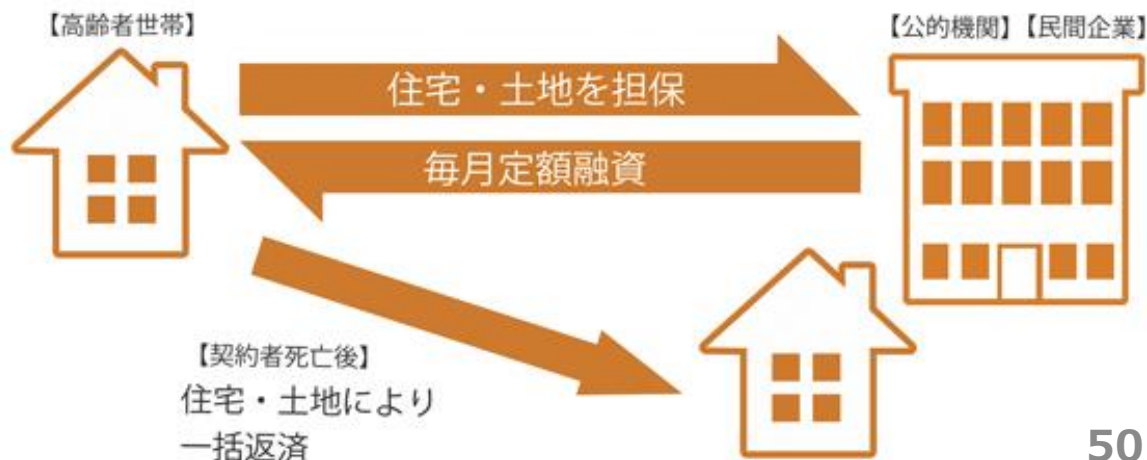




住み替える・CCRC・リバースモーゲージなど



<代表的なリバースモーゲージのイメージ>





上記3つを含め、それ以外においても、
これからの、
様々な“**すまい・すまい方**”について
住まいの部会及び**推進会議**で、
調査・検討していきます。